

## 令和6年度の岡山労働局の取組について

－トラック輸送における取引環境・労働時間改善岡山県地方協議会－

岡山労働局 労働基準部 監督課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan



# 労働基準監督官への標準的運賃に関する研修

標準的運賃等について理解を深めるため、岡山運輸支局から講師を招き、労働基準監督官に向けて標準的運賃について説明していただきました。

労働基準監督署は発着荷主等に対し、

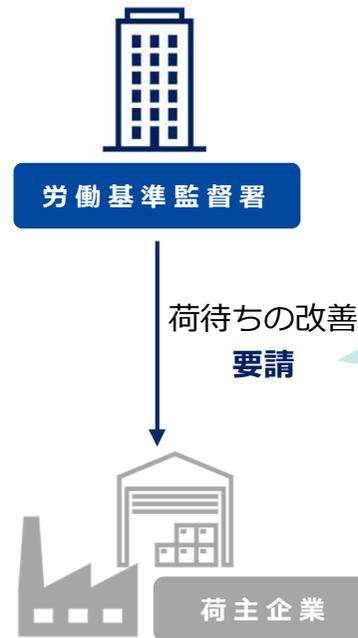
- ①長時間の恒常的な荷待ちの改善に努めること
- ②運送業務の発注担当者に改善基準告示を周知し、トラック運転者がこれを遵守できるよう協力すること

などを要請しています。

また、この要請の際に併せて**標準的運賃**についても周知を図っています。

標準的運賃が規定された背景や内容を知ることにより、一歩踏み込んだ周知を行えるよう、労働基準監督官に対し研修を実施しました。

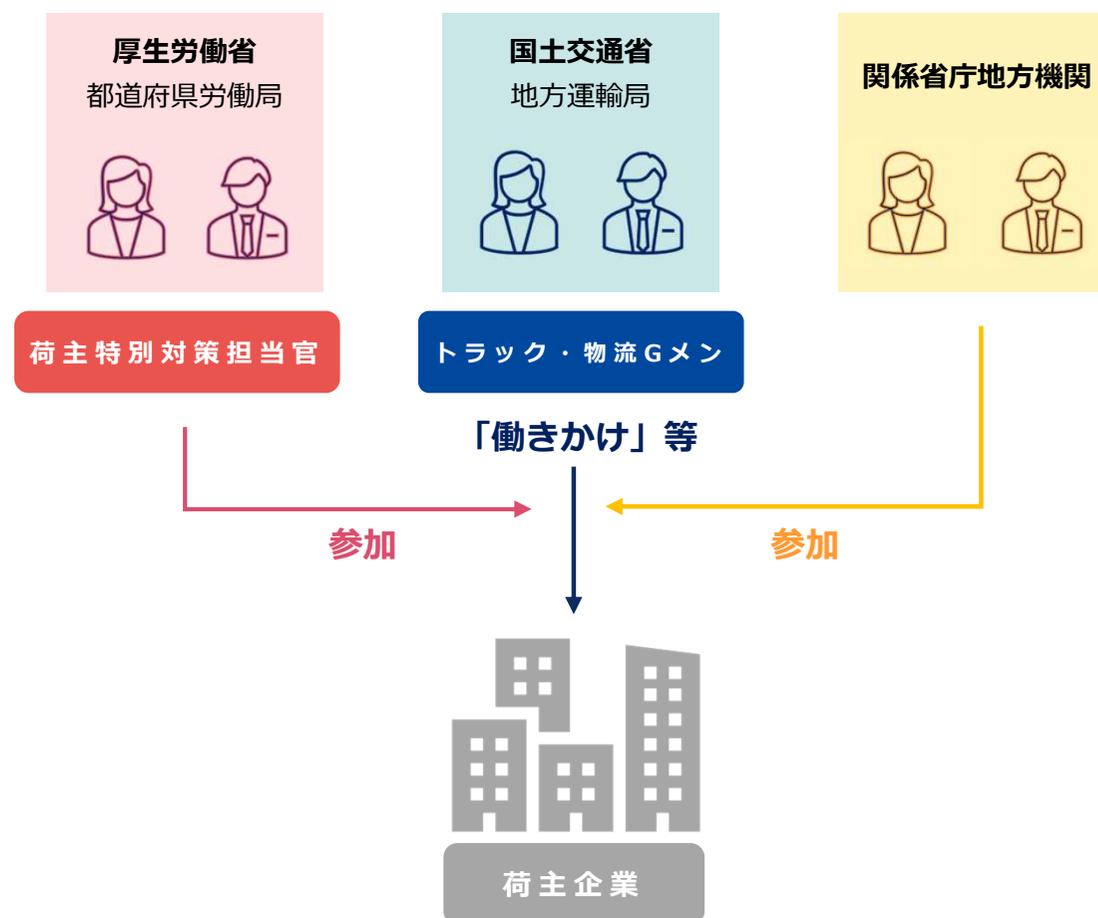
令和5年度～6年度 要請件数 290件  
(令和7年2月末時点)



# 運輸局・運輸支局と労働局・労働基準監督署との合同での荷主への要請

地方運輸局・運輸支局のトラック・物流Gメンが、長時間の恒常的な荷待ちを発生させていること等が疑われる発着荷主等に対して実施する働きかけ等に、岡山労働局・労働基準監督署も参加しています。

- 令和6年1月28日  
工業団地内の複数の荷主企業に対し、岡山運輸支局のトラック・物流Gメンと労働基準監督署と合同で、荷待ち時間削減の要請を行いました。
- 令和7年2月28日  
中国運輸局のトラック・物流Gメンが要請を行う際に、岡山労働局の荷主特別対策担当官が同席しました。トラック事業者が遵守しなければならない改善基準告示について説明し、荷待ち時間の削減、トラックの安全な走行の確保のために、改善基準告示に配慮した着時刻・納品期日の設定・発注に対する配慮を求めました。



# 特設サイト「はたらきかたススめ」

厚生労働省において国民向けに特設サイトを開設しています。  
令和6年11月に新たな周知広報動画を公開しました。



2024年4月から  
建設業、トラック・バス・タクシードライバー、医師の  
「働き方改革」を進めるため、時間外労働の上限規制が適用となります！

特設サイト「はたらきかたススめ」では、周知広報動画を通じて、待ち時間の削減や荷役作業の効率化に向けた取組のほか、広く国民に向けて再配達削減に向けた取組（コンビニ受取、置き配、ゆとりある日時指定）について、理解と協力を呼びかけています。



はたらきかたススめ



<https://hatarakikatasusume.mhlw.go.jp/>

# 自動車運転者の長時間労働改善に向けたポータルサイト

厚生労働省では、ポータルサイトを開設しています。

令和6年7月にポータルサイトを改修し、新コンテンツとして「**物流情報局**」を設けました。

物流情報局においては、時間外労働の上限規制や改善基準告示に関する情報だけでなく、改正物流法等についても情報を発信しています。

荷主の方、トラック運送事業者の方が協力して荷待ち・荷役時間の削減に取り組めるよう、最新の情報を発信していきます。

荷主への要請時にはパンフレットを配布し、ポータルサイトの周知を図っています。

荷主の皆さまに向けてお役立ち情報発信中。詳しくはこちら▼

トラックポータルサイト



「改善基準告示」の解説動画も公開中!!



<https://driver-roudou-jikan.mhlw.go.jp/>

## 荷待ち・荷役時間削減等に向けた対応

- 物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン
- 標準的運賃
- トラック・物流Gメン など

## 今後施行される法令のポイント

- 改正物流法、関係省令 など

## トラック運送事業者の皆さま向けのご相談先

- 働き方改革推進支援センター など

